



25  
LEADING COMPANY

## 株式会社 アイティープロデュース

# 時代に合った企画提案力で リモートビジネスを全国展開

スタッフ調達の多様化実現し、  
《ニアシヨアAWARD》優秀賞

今や、暮らしや経済、社会活動に  
なくてはならないインフラの一つで  
あるIT。そんなITを駆使し、時  
代に合った企画提案力で全国の企業  
の業務支援を行っているのが《株式  
会社アイティープロデュース》だ。

地方でのニアシヨア開発体制をいち  
早く構築し、全国どこからでも受注  
できるリモートビジネスを展開する  
リーディングカンパニーとして存在  
感を見せている。

東京のソフトウェア開発会社でプ  
ロジェクトマネジャーだった糸原賢  
二社長(50)が2007年に起業し、  
東京にオフィスを設置。前社で得た  
人脈を生かし、当時急速に普及が進  
んでいたインターネットバンキング  
のシステム構築や、損害保険会社や  
証券会社の業務支援システム構築な  
ど、金融業界をメインに徐々にシエ  
アを拡大していった。

一方で課題となってきたのがエン  
ジニア不足だ。若者は大手志向が強  
く、なかなか求人に結びつかなかっ  
た。そんな折、糸原社長の生まれ育  
った島根県から企業誘致を呼びかけ  
られた。「島根は真面目な人が多い  
のに、若い人が働く場所が少ない点  
が気になっていました」と糸原社長。

をかけるやすい雰囲気にも含まれている。

近隣同業他社との合同IT実務研  
修やメンター制度、オンライン研修  
システムなど教育システムも充実し  
ているため、未経験者の採用も多い。  
現在、松江と広島にも支店を置くほ  
か、出雲開発センター、江津サテラ  
イトオフィスを設置。24年8月から  
は大阪でも営業活動をスタートし、  
翌25年春には支店を開設予定だ。  
「以前は都市圏の大きな仕事を地方  
が受けるという形でしたが、今は出  
雲で取った仕事を広島や東京のメン  
バーに頼むなど、さまざまなかた  
で業務を行っています。今後もし  
域にとられないリモートビジネス  
会社として飛躍したい」。その言葉  
は、確実なビジョンだ。

両者の思惑が合致する形で13年、出  
雲支店がオープンした。

当初から糸原社長の念頭にあった  
のが、首都圏にあふれている仕事を  
地方で担う「ニアシヨア」だ。海外企  
業にアウトソーシングする「オフシ  
ヨア」は、言語や文化の違いからト  
ラブルになるケースも少なくなく、  
将来的なニアシヨアの需要増を見込  
んでいた。知名度浸透や技術力向上  
を地道に進めながら、ソフトウェア  
開発を徐々に請け負い始め、15年に  
は国内大手電気通信事業者の業務を  
受注。コロナ禍で各社のデジタル化  
が急速に進むと、受注は右肩上がり  
となった。ビジネスプロセスの自動  
化を推進するRPA開発サービスに  
も早くから取り組んできた。昨年末  
には、顧客からの高い評価やエンジ  
ニア30人体制の構築実現などを受け、  
《ニアシヨアAWARD2023》  
優秀賞も受賞した。

働く環境整備にも力を入れている。  
本人の希望や業務に応じて在宅勤務  
を選べるほか、副業も自由。服装の  
規定もない。25年春からは社員の奨  
学金の一部を会社が負担する返済支  
援制度もスタートさせる。また、業務  
の効率化などを推し進め、月の平均  
残業時間は8.8時間に抑えている。  
20歳代が全社員の半数を超え、平均  
年齢は32.4歳。社内は明るく、声



出雲支店をオープンする  
際、糸原社長(右)が頼った  
のが小学校と中学校の  
同級生だった高橋秀幸専  
務。流通関係の営業マン  
だった高橋専務は転職し、  
友人の挑戦に一肌脱い  
だ。今も信頼し合える同  
志だ



株式会社 アイティープロデュース

事業内容

ソフトウェアの受託開発

創業 平成19(2007)年4月3日

代表者 代表取締役 糸原 賢二

社員数 97名(男74名 女23名)

本社 東京都台東区台東4-11-4

三井住友銀行御徒町ビル6階

電話 03-6423-2500

採用エリア(勤務地)

出雲市、江津市、松江市

採用区分

新卒採用

キャリア採用

採用担当者からあなたへ

当社はプログラミングなどの技術を用いて、お客様の業務を効率化する会社です。ITの専門職ですが、入社後に3か月間の研修を用意しているので、ITが好き、という人ならどなたでも歓迎です。転職はなく在宅勤務や副業もOKなので、プライベートも充実させたい人には向いている会社です。



情報システム部 課長 矢田 和樹さん

資料請求・お問い合わせ先

採用直通 TEL

0853-25-8105

採用直通 E-mail

saiyo\_izumo@it-prod.co.jp

公式サイトはこちら



求人サイトはこちら



自分を伸ばせる職場環境

**Q.** プログラミングが未経験でも働けますか？

**A.** 入社後3か月間は、県内同業他社と合同でスキル研修を実施するので、ITの知識がゼロでも大丈夫です。研修では、ベテランのIT技術者が講師を務め、情報処理の基礎知識やプログラミングなどを学びます。その後は社内先輩社員に1年間、メンターとしてサポートしてもらいながら、実務を経験していただきます。



IT未経験者でも確実にスキルアップを積める研修・教育制度が整えられている

**Q.** ワーキンググループ(WG)について教えてください。

**A.** 働く環境改善や、社員のコミュニケーション活性化などを狙い、社員が自主的に活動しているグループです。現在、出雲支社に5グループあり、各メンバーは4~5人程度。例えば、イベントのWGは月に一度の全体会議に合わせてボウリング大会を企画したり、新入社員サポートWGはメンターの人選に携わったりしています。



ボトムアップが活発な社風。業務はもちろん、レクリエーションなども若手社員が企画して盛り上げている

**Q.** 在宅勤務ができますか？

**A.** プロジェクトによってはセキュリティの関係上できないこともありますが、基本的には可能です。現在全社員の約3割が在宅勤務を選択しています。普段は出勤し、天候や家庭の都合などに合わせて臨機応変に在宅に切り替える社員もいます。月に一度は、各拠点の全社員が顔を合わせてミーティングする機会も設けています。



JR出雲市駅前にある出雲支社。基本的には在宅勤務が可能で、全社員の約3割が選択している

**Q.** 社内の雰囲気はどんな感じですか？

**A.** チームで業務を担うことが多いので、社員同士での情報交換や相談は欠かせません。パソコンに向かい、集中して作業する時間も長いですが、集中力が途切れた時は仲間とのコミュニケーションがいい息抜きになっているようです。ユニークなCMでも分かるように、社長を始め幹部社員もノリが良く、笑いが絶えない職場です。



社員の平均年齢は32.4歳。若手やユニークな幹部が多いこともあって社内の雰囲気は明るい

頼れる若手IT技術者たち



出雲支社 情報システム部 今川 晴貴さん(24) 2021年入社



業界最先端でITの可能性を実感

東京の仕事を出雲でも受注できる点が魅力だった。「都会への憧れはありつつも、就職活動当時はコロナ禍真っ只中。当社をもってこいの職場でした」6人チームでシステム開発を担当。全国の自治体が導入している滞納整理システムや、地元企業から受注した在庫管理システムなど数多くのアプリケーションを生み出している。入社1年目にはRPA開発にも従事。人気コンテンツ管理システム《WordPress》のバージョンアップに伴うサーバー移行も経験した。「新しいことにどんどん挑戦できて面白い。暮らしを豊かにするITの力、可能性の大きさを日々実感しています」。同年代の同僚が多く、仕事の合間に交わす会話が気分転換になっている。



出雲支社 情報システム部 犬山 知美さん(34) 2016年入社



異業種から転身。充実した研修でSEスキルを獲得

「自宅の方が業務に集中でき、往復1時間半の通勤時間もカットできる」と在宅ワークを選択。月に1週間程度は出勤し、同僚とのコミュニケーションや情報収集を行っている。自動車保険商品を紹介するウェブシステムや、博物館展示品の閲覧サイトなどのアプリケーション開発に携わってきたほか、各種カスタムアプリケーションも担当。顧客からトラブルの相談があれば原因を調べ、システム上で対応するのも業務の一つだ。設備工事会社の現場監督から転身。新入社員と一緒に研修を受け、情報処理の基礎から学んだ。「最新の知識と技術を丁寧に教えてもらったのでスムーズに業務をスタートできました」



松江支店 情報システム部 大家 はるかさん(29) 2023年入社



スキルアップ目指しやすい職場環境

東京で約3年間エンジニアとして勤務。地元での転職を考えた時、幅広いキャリア人材が活躍する当社が目に入った。「業界未経験の方もいると聞き、スキルアップを目指しやすい環境に惹かれました」経験者の大家さんは入社後約1か月、研修を兼ねて「Ruby on Rails」を使った簡単なアプリを開発。「先輩のアドバイスを受けながら実務で生かせる知識を教えてくださいました」。現在は、メーカー系企業で使われている各種ソフトのアップグレードなどを担当。東京では満員電車で約1時間かかった通勤が、今は自転車で15分。臨機応変に在宅勤務に切り替えられ、カジュアルな服装で出勤できる点も気に入っている。



江津サテライトオフィス 情報システム部 湯浅 宏紀さん(38) 2016年入社



一度は諦めたエンジニアの道を実現

ゲーム好きだった子どもの頃から、キャラクターや場面が動く仕組みに興味を覚え、大学では情報技術を専攻。卒業後は異業種での勤務を経た後、大阪でプログラマーとして約1年半経験を積み、帰郷した。「社長と社員との関係が近い社風が、自分に合っている気がして入社を決めました」システムエンジニアとして県内外企業の工程管理システムや通勤申請システムを構築。江津に拠点ができた際は、自ら異動を希望した。「地元の祭りでeスポーツ大会が開催されるなど、ITに熱心な自治体のイメージでした。仕事としても地元企業のお手伝いができれば」。今年は応用情報技術者を取得。スキルアップにも動かしでいる。